

◎グローバル、板橋で景観配慮の戸建14棟 — デザイナーと建築家を起用、町家に着想

THEグローバル社は東京・板橋区で、景観価値創出のためにデザイナーと建築家を起用した戸建住宅「ウイロローズヒルズ赤塚公園」(全14棟)を近く発売する。

同物件(板橋区徳丸8-21-28、41)は、都営三田線高島平駅徒歩13分、景観法に基づく板橋区景観計画における景観形成重点地区である「板橋崖線軸地区」内での開発。環境保全に配慮した街区デザインと緑化計画を実施、低彩度の色彩計画を街区レベルで実施する。街区全体の外構照明にLEDを採用するほか、区内通路には打ち水効果のある植生型インターロッキングや保水型インターロッキングを使用する。外観デザインには、行灯や町屋の佇まいから着想を得た整数比を採用、路面にはプライバシーとデザイン性を両立する格子状のルーバー材を用いる。デザイナーの平澤太氏が周辺環境や住環境のデザイン・コンテクスト構築とプランニングのほか、建築とインテリアデザインのディレクションを担当し、2名の建築家がそれぞれの建築意匠設計と建築実施設計を手掛けた。配棟計画では採光や窓位置を考慮、間取りは家族のコミュニケーションを最大限考慮した。ライフスタイルの変化に合わせて間取りを変更できる仕様も採用する。工事に対して申込み時期が早いほど間取りや内装カラーに顧客の希望を反映できるシステムも導入する。

木造軸組み工法2階建て。土地面積85.02×96.80㎡、建物面積89.16×97.56㎡。間取りはすべて4LDK。販売価格は3980万×5080万円、最多価格帯4500万円台(3戸)を予定。12年4月竣工、5月引渡し予定。